

# ISID Customer Center

テクニカル情報 > よくある質問(公開サイト) > エリジオン製品 ライセンス申請情報 取得方法

---

## エリジオン製品 ライセンス申請情報 取得方法

棕田 裕貴 - 2020-05-20 - よくある質問(公開サイト)

ライセンスサーバのシステム要件に関しては、各プロダクトページに記載のシステム要件をご確認ください。

### ライセンス申請に必要な情報

ライセンスの申請には、ライセンスサーバとなるマシンの下記情報が必要となります。

#### □Locking Code Information

##### □MACアドレス情報

以下の手順にて、「ライセンス申請情報取得プログラム」を利用し、ライセンスサーバとなるマシンの情報をご確認ください。

### ライセンスサーバ情報の取得手順

#### ■前準備

- ・本作業はライセンスサーバにて実行してください。

□□[こちら](#)より、ライセンス申請情報取得プログラム□locking\_code.zip□を任意のフォルダにダウンロードして保存します。

□□locking\_code.zipを解凍します。

#### ■Locking Code Information情報取得

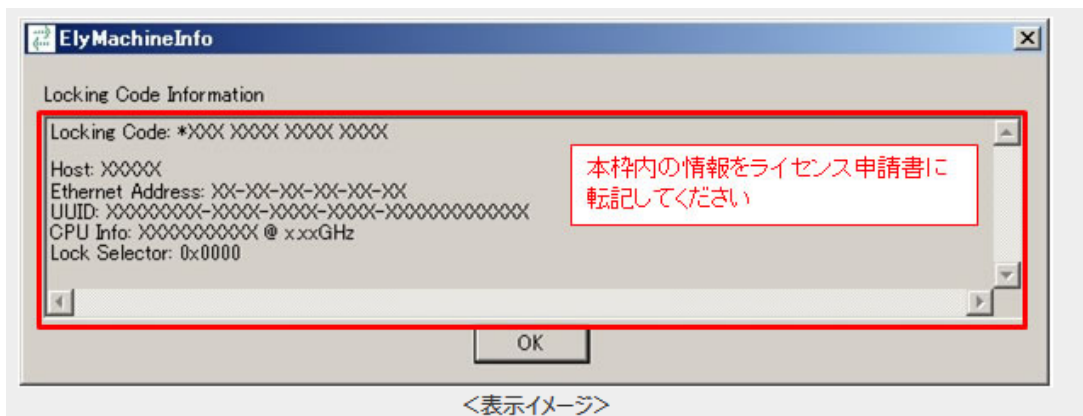
□□locking\_code□という名称のフォルダが作成されますので、その中のElyMachineInfo.exeをダブルクリックして実行します。

2) ダイアログに「Locking Code Information□として以下の情報が表示されます。

表示された内容のすべてをコピーしライセンス申請書に転記してください。

<表示情報>

- Locking Code
- Host
- Ethernet Address
- UUID
- CPU Info
- Lock Selector



3) ダイアログのOKキーを押しますとダイアログは、自動的に閉じます。

#### ■MACアドレス情報取得

locking\_codeフォルダ内のmacInfolist.batをダブルクリックして実行します。

2) 実行後に作成されるmacinfo.txtの内容をライセンス申請書に転記してください。

#### 運用上の注意点（特に仮想サーバご利用の場合）

ロッキングコードは以下3点の情報を基に生成しています。

ライセンスを有効に保つためには以下3点の情報が変更されないように運用してください。

- Ethernet Address □物理アドレスです
- CPU Info □コンピューターに搭載されているCPUの情報です
- UUID□コンピュータの一意の識別子です

※ロッキングコードの変更に伴うパスワードの再発行は有償となりますのでご注意ください。

仮想サーバへのライセンス発行を希望される場合は、仮想化製品の仕様により、仮想サーバの複製(クローニング)やリストア、移行などの操作によって上記の情報が変更される場合があります。

事前に各仮想化製品の仕様をご確認の上、ロッキングコードが変更されない運用にてご使用ください。

**仮想環境にライセンスサーバを構築した場合、特に「UUID」の取り扱いにご注意ください。**

バックアップイメージを戻す場合□UUIDを新規に作成するとロッキングコードが変更されてしまいます。

(例)Hyper-Vの場合 : 仮想マシンのインポート時に表示されるダイアログの設定に「仮

想マシンを移動または復元する(既存の一意なIDを使用する)」という選択肢があります。

こちらを選択することでUUIDが変更されずにバックアップから復元が可能です。

(例)VMwareの場合 : イメージを戻す際に「新しいUUIDを作成する」、または「元のUUIDを保持する」か選択可能です。「元のUUIDを保持する」を選択することでUUIDが変更されず復元させることができます。

※詳細は各仮想化製品をご確認ください。

#### 添付

- [locking\\_code.zip \(1.05 MB\)](#)